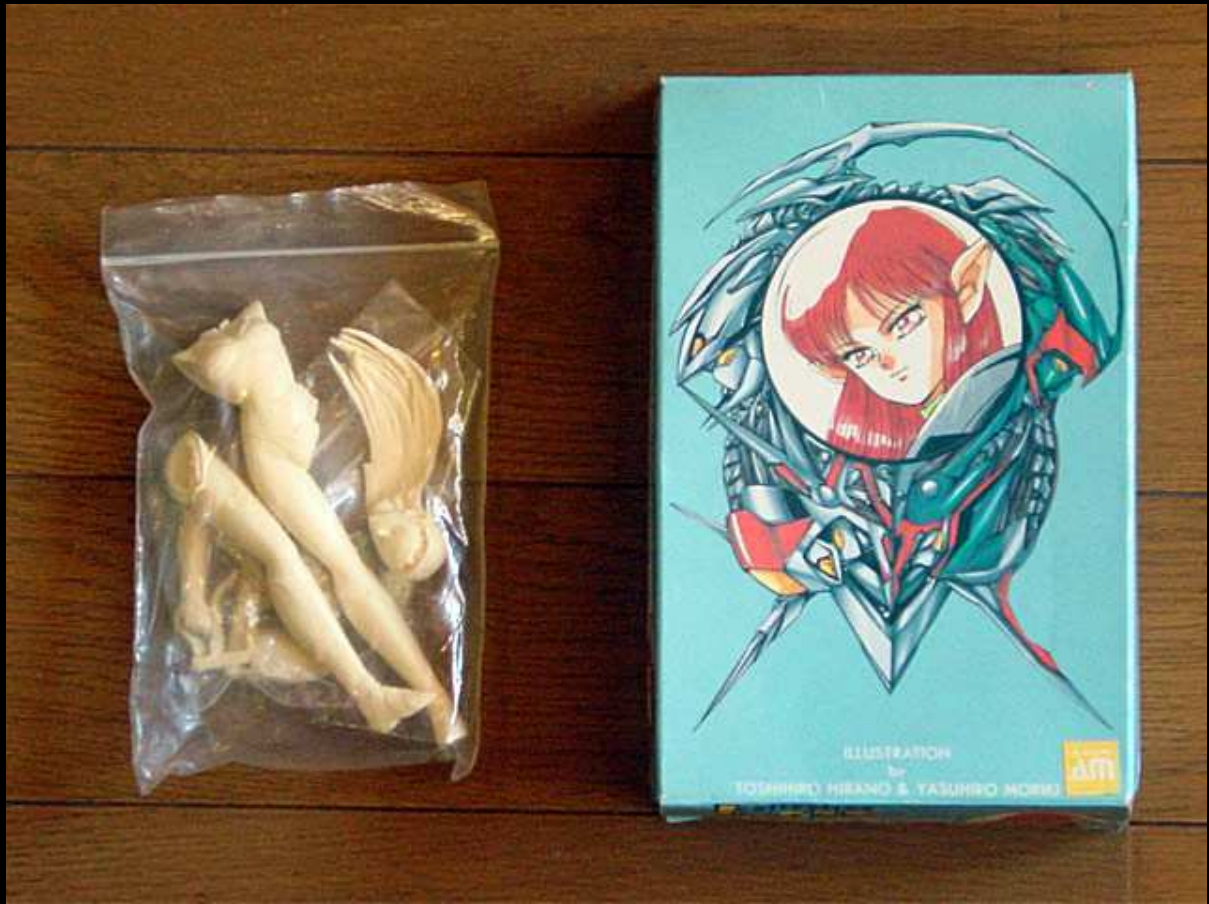


第15回 1/12イクサー2(コトブキヤ)の巻



地球侵略を企む謎の機械生命体・ビッグゴールドがイクサー1抹殺の為に作り出した人造人間、それがイクサー2である。イクサー1を凌ぐ傑出した戦闘力を誇る。どこかで書いたような文章だなあ...まあ口笛(のようなBGM)とともに登場し「私はあなたを殺す為に作られた」だの「私を甘く見るなよ」だの「立て、私は弱い奴は嫌いだ」だの「それでこそお姉さま、殺しがいいがある」等々とのたまう、ハカイダーの境遇設定をそのままトレースしたようなイクサー2にハカイダー信者のワタシがはまるのは必然であり、学生時代住んでいたところの近くの書店(何故かガレージキットも売っていた)でこのキットを見付けて購入したのです。

当時まだ割と主流だった1/12スケール(最近Figma等の流行でこのスケールのアイテムを目にするようになりました)で、素立ちの状態の固定ポーズでキット化されています。ボディスーツの継ぎ目で上手く分割されており塗装後に組めるようですが、腫デカールは付属しないので塗装は大変そうです。なお、このシリーズの特徴として木製の展示ベースのようなものが付属していた筈ですが、何かに流用してしまったらしく(汗)見当たりませんでした。



さて、「戦え！イクサー1」終盤、イクサー1との決闘の末命を落としたイクサー2でしたが、続編「冒険！イクサー3」ではネオスゴールド(ビッグゴールドの端末から成長した機械生命体)の手により復活を果たし再びイクサー1(及びイクサー3)と対峙します(この辺りは「キカイダー」の続編「キカイダー01」におけるギルハカイダーのオマージュでしょうか?)。このときのイクサー2は旧作とは若干スーツのデザインが変更されており、こちらもコトブキヤでキット化されました。このキットでも木製の展示ベースが付属する謎仕様は継続されています。同一キャラクターの同スケールバージョン違いのフィギュアが同一メーカーからリリースされるのはガレージキットでは割と珍しいような気がします。是非2体並べて雄姿を眺めたいところです。幸いなことに、イクサー2はパタリ元お手本のハカイダーのように凋落(野犬狩りに従事させられるとか)するようなことはなかったです。

キットデータ

メーカー	コトブキヤ
スケール	1/12
材質	レジンキャスト
当時価格	2800円(税抜)